令和 5 年度の事業について（案）

1. コミュニティバスの運行計画

（1）取組内容

① 【新規】コミュニティバス市内小中学生の無料化

⇒子どもの行動範囲拡大、放課後時間の多様化に伴う子どもの移動手段確保を目的として実施。

② 【継続】車内デジタルサイネージ導入での PR

⇒運賃収入以外の収入源確保（現在 12 社掲載中）

（2）目標

R5 年度利用目標者数：193,000 人（『見附市地域公共交通計画』より）

（R4 年度目標 184,000 人、見込 170,000 人、2 月末 156,622 人（前年同月比約 104.2%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 23 万人を最終目標としている。

（3）事業費（ ）内は前年度

コミュニティバス運行費 59,569 千円（60,307 千円）

コミバス車庫運営費 9,246 千円（9,246 千円）

位置情報システム 762 千円（762 千円）

2. デマンド型乗合タクシーの運行計画

（1）取組内容

① 【継続】デマンドタクシー日祝運行

⇒これまではコロナの臨時交付金を活用して実施、令和 5 年からは協議会の予算内で対応

（2）目標

R5 年度利用者目標数：4,000 人（※『見附市地域公共交通計画』より）

（令和 4 年度目標：3,900 人、見込：3,900 人、2 月末 3,589 人（前年同月比 88.6%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 4,400 人を最終目標としている。

（3）運行ルート・便数（前年変更なし）

【1】今町田園ルート 【2】新潟地区・戸代新田町ルート

【3】牛ヶ嶺町、宮之原町、河野町、明晶町、池之内、名木野ルート

【4】杉澤町、池之島町、堀溝町、文納ルート

【5】葛巻地区ルート

【6】元町 1 丁目、島切窪町、石地町、西山町、町屋町ルート

※全ルート 1 日 7 往復（各地区始発 8:00 頃～市内最終 16:30 頃）

（4）事業費（ ）内は前年度

6,900 千円（7,700 千円）

【減額理由】昨年度はルート追加があったため、多めに予算を見ていた。

令和 5 年度については実績を基に算出している。

資料 1

3. レンタサイクル事業

(1) 取組内容

【継続】利用者増加への取組み

⇒PiPPA に乗車した事がない新期層を利用につながるよう、アプリ導入、使い方のマニュアルの公開や利用促進キャンペーン等の実施

(2) 目標

R5 年度目標利用回数：2,000 回（※『見附市地域公共交通計画』より）

（R4 年度目標：1,900 回、R4 年度実績：1,325 回（前年比 126.3%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 2,400 回を最終目標としている。

※PiPPA の利用期間は 4/1～11/30（8 ヶ月間）

(3) 事業費（ ）内は前年度

830 千円（780 千円）

【増額理由】前年度予算時リース料の消費税を見ていなかったため

4. その他（見附市予算より実施する事業）

(1) バス停ポスターケースの更新（2 箇所予定）（事業費（予算）：260 千円）

⇒ケース劣化に伴う更新（ほっとぴあ前、見附高校前）

(2) 時刻表の配布（予算：382 千円）

- ・通常版時刻表（175,000 部）
全戸配布、公共施設、飲食店、企業、医院等
- ・ハンディ時刻表の作成（2,000 部）
公共施設、飲食店、医院等

(3) 深夜タクシー運行補助の実施（予算：1,200 千円）

- ・令和 4 年度時、コロナの臨時交付金を活用して実施、令和 5 年は市の単費で実施。

(4) バスロケーションシステムの更新（予算：8,000 千円）

⇒現在運用しているシステムの導入より 10 年以上が経過しており、バスロケーションシステムの多様化、高度化をふまえ、プロポーザルにより更新を検討する。